

ミナミ戎橋ビジョン (A vision)

設置場所：大阪府中央区心斎橋筋2丁目23番1 ヒロタビル1F



- 放送時間 10:00~22:00
- 視認確認内歩行者 平日平均/約21万人 週平均/約23万人 休日平均/約28万人
- 最寄駅 ①大阪メトロ御堂筋線・四つ橋線・千日前線 なんば駅
②近鉄難波駅 南海難波駅
- ターゲット ビジネスマン20~40歳/学生18~22歳/OL20~40歳/主婦30~50歳
- 男女比 男性/50% 女性/50%
- 画面サイズ W 2880mm×H 1600mm (4.6㎡) 16:9 (約130インチ)
- 来訪目的 ショッピング (商店街・百貨店・家電量販店・ドラッグストア)
飲食 (かに道楽・くいだおれビル他) 観光 (グリコサイン・リパークルーズ)
鑑賞 (大阪松竹座・角座・シネコン他)
- ビジョン仕様 フルカラーLED3.91 SMD 3in1 LED4mmピッチ
- 入力素材 動画/静止画
- 音響 画面上左右にスピーカー
- 素材 データ (avi/mpeg/mov/wmv/mp4)
- メンテナンス 不定期

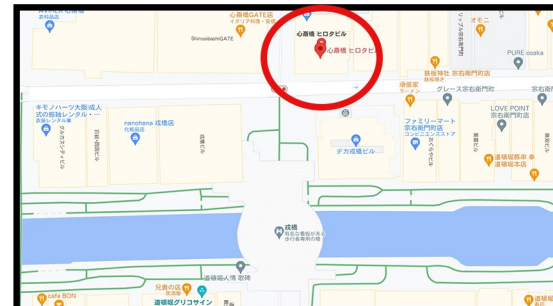
関西の有名な観光地のひとつである大阪心斎橋。観光客は近畿圏内からだけでなく、全国から訪れるようになり大きな賑わいを見せます。

近年では、インバウンドにも人気がある街として、海外でも注目が集まっています。そんな心斎橋には、高島屋や大丸などの大手百貨店ブランドに加え、多数のドラッグストア、若者に人気のあるファッションブランドが揃っており老若男女問わず、国内、海外とこれまで以上の多くの人で賑わいを集めています。

日が沈むと雰囲気が一変し、明るく賑やかなネオンや飲食店が姿を現します。このように時間によって楽しみ方を変えることができるのも人気の理由のひとつです。

阪神が優勝した時にいつもメディアに流れる有名な戎橋(通称引っかけ橋)。

ミナミ戎橋ビジョンはその戎橋を渡ったちょうど正面、通行人が必ず目に入る1階部分に位置しており、注目度間違いなしの好立地です。



	7日間	14日間	30日間	180日間	1年間
15秒×5回/H (12分に1回放映)	¥195,975	¥331,650	¥603,000	¥2,894,400	¥5,052,600
15秒×10回/H (6分に1回放映)	¥587,925	¥663,300	¥1,206,000	¥5,788,800	¥10,105,200
15秒×15回/H (4.5分に1回放映)	¥587,925	¥994,950	¥1,809,000	¥8,683,200	¥15,157,800
15秒×20回/H (3分に1回放映)	¥783,900	¥1,326,600	¥2,412,000	¥11,577,600	¥20,210,400

※ 料金は税別 30秒は料金倍価格になります。

【お問い合わせ】万両力石ロジックコム株式会社 大阪営業所 TEL:06-6226-8429 (FAX)

〒542-0085 大阪府中央区心斎橋筋2丁目23番1 ヒロタビル1F